

令和5年度第8回常滑市教育委員会定例会

令和5年11月22日(水)
午後1時30分
市役所1階 会議室B

1 開会 午後1時30分

2 前回定例会会議録の承認

「承認」

3 会議録署名者の指名

「久田孝寛委員」

4 出席委員

藤田幸恵委員、渡辺慶太郎委員、久田孝寛委員、梶田幸司委員、土方宗広教育長

5 欠席委員

なし

6 教育長の報告事項

それでは、教育長の報告事項につきまして、10月20日の定例会以降の主な動きをご報告いたします。

まず、10月22日、消防本部で開催されました防災フェスタの様子を見学いたしました。たいへん多くの方が来ており、小さいお子さんの姿が目立ちました。お昼にはジュニア吹奏楽団の演奏も行われ盛況でありました。

24日には市議会協議会がありました。教育委員会関連のものはございませんでした。

26日の校長会議では、人事異動に関する調査の確認や在校等時間調査における休憩時間取得の有無の明確化、ヒヤリハットマップ作成のための情報提供のお願いなどを依頼いたしました。

27日は尾張部都市教育長会議に出席いたしました。各市の教育長から県教委に対して多くの質問や意見が出されました。その一部を紹介いたしますと、

- 1 部活動の特殊業務手当を地域部活動の報酬に充てられるようにできないか。
- 2 地域部活動での事故をスポーツ振興センターの対象にできないのか。
- 3 今夏の各地区の体育大会について、熱中症指数を無視した運営があったのではないか。大会開催時期の見直しの見直しはないのか。
- 4 県立高校の部活動は地域移行するつもりがあるのか。
- 5 教員採用試験の教育長推薦における推薦者数・合格者数を小中教科別で示してほしい。
- 6 養護教諭の複数配置基準を見直し、養護教諭の教採倍率を下げたい。
- 7 61～65歳までの教員を定数内ではなく、定数外で加配配置をしてほしい。
- 8 総合教育センターの岡崎市への縮小移転について、教育的観点からどのような議

論が行われたのか示してほしい。などがありました。

29日には、邦楽のつどいへ出席をし、市長、議長、県議とともに、私も簡単な挨拶をさせていただきました。

31日には、小鈴谷小学校の学校訪問でした。久田委員、藤田委員からご指導をいただきました。ありがとうございました。これで今年度の学校訪問が全て終了いたしました。

2日には、常滑市表彰式に出席いたしました。渡辺委員が自治功労者表彰を受賞しておりますので紹介いたします。おめでとうございます。

4日は時間の関係上、ボッチャ大会には出席できず、中央公民館まつりへ出席し、開会セレモニーで挨拶をさせていただきました。久しぶりの平常開催ということでもにぎわったと思います。

5日には、市総合防災訓練が南陵地区で行われました。午前8時30分に南海トラフを震源とするM7.9の地震が発生、常滑市では震度7の地震が起きたことを想定した訓練でした。南陵地区の皆様が積極的に参加し、南陵中体育館内で段ボールパーティーや段ボールベッドの組み立て、避難所用テント、仮設トイレなどの設置をしている様子などを視察させていただきました。南陵中学校の生徒も参加しておりうれしく思いました。

7日には、中学生議会が市役所の議場で行われました。今年度は南陵中学校3年の3クラスが順に議場に入り、1クラスあたり約1時間、議員の皆さんに一般質問をしたり、要望や意見を述べたりする機会をいただきました。スポーツ施設を増やしてほしい、交通機関の充実を図ってほしい、観光客を増やすための方策など生徒の皆さんの意見に耳を傾ける議員の皆様方の姿が見られました。

10日には、鬼崎北小で4年生の児童が宜興市の丁山実験小学校4年生とオンライン交流を行いました。お互いの市の紹介、学校の紹介など1時間30分程度の交流会でしたが、鬼北小の4年生にとっては大変新鮮な経験だったようです。

16日には、校長会議を行いました。適切な労務管理について、コミュニティスクール研修会について、男女混合名簿の導入と活用の推進について、教育支援委員会後の関係児童生徒への就学支援についてなどを依頼しました。

午後には、市教育支援委員会を開催しました。対象となる子どもたち一人一人について最も適した就学先は、特別支援学級か通常の学級か、それとも特別支援学校なのかを審議するわけですが、最終的には保護者が子どもの就学先を判断することになります。保護者の皆様にどれだけ適切に判断するための情報を与えるかが大きな課題であると改めて感じました。

17日には知教協主催の知多地方養護教諭研修会を開催し、知教協を代表して開会行事で挨拶をさせていただきました。中京大学の明翫光宜教授の「保健室に訪れる生徒の心身をサポートするために」という講話は、養護教諭の職務の重要性を再認識させるよい講話であったようです。

18日には「花と書と陶・今日の美術」合同展と文協映画祭に出向きました。「老後の資金がありません」という映画は、タイトルから悲壮感漂う内容かなと思いましたが、楽しく希望が持てる内容でよかったと思います。

19 日にはファミリースマイルフェスティバルに出向きました。その中の一つ、トコタンホールでのステージイベント「日本一小さなオーケストラ」の演奏会には最後まで見入ってしまいました。大変盛況でよいイベントだと思いました。

21 日には、常滑商工会議所創立 50 周年記念式典に出席をいたしました。1 時間程度の式典でしたが、あたらためて商工会議所の皆様の今後ますますのご活躍とご発展を願いました。報告は以上でございます。

本日の定例会は、1 つの議題と 3 つの報告が予定されております。

どうぞ、よろしく願いいたします。

7 議題 付議事件

議案第 1 号 令和 6 年度小中学校・園の儀式等について

学校教育課付課長：資料に基づき説明。

教育長：何かご質問ございませんか。

委員全員：ありません。

教育長：お認めいただけますか。

委員全員：異議なし。

「可決」

報告第 1 号 令和 6 年常滑市二十歳のつどいについて

生涯学習スポーツ課長：資料に基づき説明。

教育長：何かご質問ございませんか。

委員全員：ありません。

「承認」

報告第 2 号 公の施設の指定管理者候補者について

生涯学習スポーツ課長：資料に基づき説明。

教育長：何かご質問ございませんか。

委員全員：ありません。

「承認」

報告第 3 号 海岸清掃時における事案に関する賠償額と和解について

学校教育課長：資料に基づき説明。

教育長：何かご質問ございませんか。

委員全員：ありません。

「承認」

8 その他（諸報告について）

- ・教育委員（会）行事連絡（11 月～1 月）

学校教育課長より資料に基づき説明。

「了承」

- ・ 令和5年度第11回常滑市教育委員会定例会の日程について
事務局より説明。令和6年2月6日(火)15時00分へ変更。

「了承」

- ・ 学級閉鎖について

学校教育課付課長：今週11月20日からは、学級閉鎖が3校で5学級、学年閉鎖は3校で4学年であります。11月に入ってからとしますと、学級閉鎖は7校で15学級、学年閉鎖は4校で6学年でありました。

教育長：最初の学級閉鎖は7月に三和小であり、9月に5クラス、10月も5クラス、11月に入って17クラス程度となり、非常に多くなってきていると思います。

「了承」

9 閉会

午後2時8分